

議会広報

かみいち

vol.8



市姫祭礼子どもみこし

目次

| | |
|----------|---------|
| 6月定例会の要点 |P2 |
| 常任委員会報告 |P3 |
| 行政視察報告 |P4 |
| 上市スマートIC |P5 |
| 一般質問(7名) |P6 |

| | |
|--------|----------|
| 視点 |P13 |
| 追跡レポート |P14 |
| 町民の声紹介 |P14 |
| お知らせ |P14 |



発行
上市町議会 2016年7月

編集
議会広報特別委員会

KAMIICHI

6月定例会の審議の要点

平成27年度実質収支2億3606万円の黒字 開会直前に(仮称)上市スマートICの 設置が決定

平成28年度 一般会計補正予算

4334万円を追加

総額95億8431万円に

平成28年6月定例会は、6月13日から21日までの9日間に渡って開かれ、補正予算、条例改正、議員提出議案など14件の議案について審議し、全て原案通り可決、承認しました。

定例会開会直前に舞い込んだ(仮称)上市スマートインターチェンジの設置決定の明るい話題にはじまり、地方創生人材支援制度により委嘱された加形拓也氏及び地域おこし協力隊として委嘱された小林裕美氏に対する今後の期待についてや、4月に丸山総合公園芝生広場の大型複合遊具等が撤去された事を受け、あさひの郷公園に親子での遊び場整備に関する新たな遊具の設置計画、まちなか交流プラザ内に大型遊具の設置やカミール向かいの旧店舗跡地に駐車場整備など、様々な話題を審議しました。又、南加積保育所民営化に向けて審議する予算に対し、反対、賛成討論など、活発な意見が交わされた定例会でした。

一般質問では、7名の議員が町政全般に渡り、活発な議論を展開しました。質問と答弁の要約は6ページから12ページに掲載してありますので、ご覧下さい。

また、本定例会最終日に議会広報特別委員の変更がありました。委員会の新構成は次のとおりです。なお今号から新メンバーで編集を行っています。

広報特別委員会の新構成

| | | | |
|-----|-------|-------|--------------|
| 委員長 | 堀田喜久男 | 副委員長 | 勝戸 謙 |
| 委員 | 宝嶋 洋子 | 平井 妙子 | 伏黒 日出松 酒井 桂之 |

平成28年6月定例会 議決結果一覧表

| 議案番号 | 件 名 | 結 果 |
|---------------|--|-----|
| 議案第47号 | 専決処分の承認を求める件（平成27年度上市町一般会計補正予算（第6号）） | 承認 |
| 議案第48号 | 専決処分の承認を求める件（平成27年度上市町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）） | 承認 |
| 議案第49号 | 専決処分の承認を求める件（平成27年度上市町病院事業会計補正予算（第5号）） | 承認 |
| 議案第50号 | 専決処分の承認を求める件（上市町税条例等の一部を改正する条例制定の件） | 承認 |
| 議案第51号 | 専決処分の承認を求める件（上市町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定の件） | 承認 |
| 議案第52号 | 平成28年度上市町一般会計補正予算（第1号） | 可決 |
| 議案第53号 | 平成28年度上市町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号） | 可決 |
| 議案第54号 | 平成28年度上市町病院事業会計補正予算（第1号） | 可決 |
| 議案第55号 | 上市町放課後児童クラブ条例一部改正の件 | 可決 |
| 議案第56号 | 上市町訪問看護実施条例廃止の件 | 可決 |
| 議案第57号 | 中新川広域行政事務組合規約変更の件 | 可決 |
| 議案第58号 | 高規格救急自動車購入の件 | 可決 |
| 議案第59号 | 大型遊具購入の件 | 可決 |
| 議員提出 議案第3号 | 高齢者の交通死亡事故の防止に関する決議 | 可決 |

委員会の審議

総務教育常任委員会

消防署

Q 救急自動車は増車か、入替えか。走行距離は何kmか。

A 入替え。10万5000km走行。

Q ドクターヘリの署員の出勤状況は。

A 救援隊、支援隊を含めて全員出勤している。舟橋分遣所も出勤の場合は本部への要請も有り得る。今年1月〜現在まで30件出勤。

総務課

Q 職員の海外研修は出来ないか。

A 海外研修より本人のスキルアップを重視した研修に参加させたい。

Q 18才からの引き下げで選挙の啓発は。

A 上市高校3年生に啓発授業実施。富山健康科学専門学校生に選挙の立会人を打診した。

企画課

Q 同級会の補助の実績は。

A 平成28年度に3件の申し込みあり。

Q 地域おこし協力隊の現状と方向性。

A 6月1日、小林さんを委嘱。移住定住情報HPに掲載してもらっている。今後は町の魅力発信、特産品開発を担ってもらう。

Q 加形さんは、どのくらいの頻度で来町しているか。

A 2月2回。テレビ電話会議も行う。

Q 移住交流事業の実績は。

A 県との共同に加え町単独で1、2月に実施。1月のセミナーには小林さんが参加、2月には4名参加。

Q 新しいアンテナショップに観光マップを。

A まだ整っていない。

財務課

Q 国保税の改正による影響世帯は。

A 限度額引き上げに伴う影響世帯は29世帯、5割軽減が183世帯、2割軽減が610世帯。

Q ふるさと納税について町外、県外の人がHPをみて寄付したくなるように工夫してほしい。

A 毎年試行錯誤しながら行っている。

教育委員会事務局

Q 東部小学校の土地購入は終了しているのか。

A 相続税の関係で、あと5名分残っている。

Q 学校施設整備費の工事費とは。

A 中学校給食室の食器保管庫更新の際にガスから電気に変える為、電容量不足による改修費用。

Q 今後の児童数は。

A 陽南小は50名を維持できる。白西は来年度約10名入学、32年度には50名を超える見込み。

【審議の結果】

委員会所管の議案を全会一致で可決した。

産業厚生常任委員会

南加積保育所の民営化に向け、選定委員会を設置

福祉課

Q 成年後見の動向は。

A 近時は研修を受けた一般市民が後見人となる取り組みが試みられているが、当町では普及していない。

Q 南加積保育所の民営化のスケジュールは。

A 選定委員会の設置要綱を整備し、7月に委員会を発足、8月には公募年内を目途に事業者を選定したい。

Q 業務効率化推進事業費補助金で導入される見守りカメラの数は。

A 各保育所1台。2台目以降は補助の対象外なので。

Q コミュニティバスの停車場以外で乗り降りする自由乗降は。

A 以前は一部路線で提供していたが、規制が厳

しく現在は行っていない。広報に努める。

町民課

Q マイナンバーカードの交付状況は。

A 6月20日現在、町民の6・5%を占める1378名から交付申請があり、うち8割の方々に交付済み。

産業課

Q 創業支援事業費補助金の補正内容は。

A 当初予算はサークルKの新装開店、補正予算は森花月堂の新規事業が対象となった。

Q 上市駅の観光案内所のリニューアル状況は。

A 中の様子が見えにくい、入りづらいという点は従来と同じ。

Q 室内のレイアウト変更等を行った。今後意見を伺いながら案内所の改善を行いたい。

Q 鳥獣被害対策に女性の能力を生かす取り組みが注目されるが。

A 先進地の状況を調

査・検討したい。

Q 今年度の観光大使の活動予定は。

A 東京の「日本橋とやま館」での催事、森林セラピーの演出、各種の情報発信で期待。

建設課

Q 丸山総合公園の遊具撤去の経緯は。

A 昨年12月の議会で、使用禁止遊具への対応を検討中と説明。ドクターヘリが離着陸を行う場所であることやその他安全面を勘案し、修繕ではなく撤去を選択。新年度予算で費用を計上し、4月に遊具の撤去を行った。

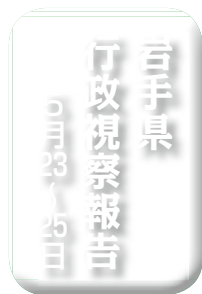
かみいち総合病院

Q アスタキサンチンの臨床試験の進捗は。

A 5月で被験者の採血が終了。6月末には結果がまとまる見込み。

【審議の結果】

委員会所管の議案を全会一致で可決した。



雫石町

道の駅と
新生活交通を学ぶ

道の駅「雫石あねっこ」は平成12年に設立、近年利用客数は僅かながらの減少傾向。それでも年間44万人弱が訪れる総合交流ターミナル施設で温泉施設と産直施設及びレストラン等は第三セクター「株式会社しずくしい」が指定管理者として、(28年4月現在)臨時、パトを含め64名で運営している。県都盛岡市と秋田市を結ぶ国道46号線沿いにあり、両市のほぼ中間地点にある。

又、「あねっこバス」運行事業に



ついでに、平成16年3月末、岩手県交通(株)が町内全てのローカルバス路線8路線の運行を打ち切りとした事に伴い、新たな生活交通システムを導入する事とした。運行業務は、町に1社の有限会社雫石タクシーに委託しており、9人乗りジャンボタクシー3台、4人乗り小型車両4台の計7台による運行。停留所は延べ200箇所、乗車希望者は30分前(始発は前日、冬期間は1時間前)までに予約が必要。

花巻市

イーハトーブの
理想郷で地域おこし

雫石訪問の翌日、岩手県花巻市役所を訪問して地域おこし協力隊や移住促進の取り組みについて伺った。東北は夏祭りなど全国有数の催しに恵まれて従来は観光交流人口に注目していたが、人口減少社会の到来を受け、定住人口の下支えに力を入れていくとのこと。

昨年度から「イーハトーブ地域おこしプロジェクト」と銘打って、人材の受け入れを始めている。イーハトーブ(岩手に由来)は理想郷を意味し、花巻出身の宮沢賢治の造語。当該プロジェクトの名称は、国(総務省)の地域おこし事業に乗りながらも、花巻ならではの特徴を打ち出す施策の一環である。花巻が宮沢賢治なら、上市はアニメーション監督・

陸前高田市

奇跡の一本松のまち
で復興を学ぶ

花巻訪問の翌日、岩手県沿岸部の陸前高田市街を視察した。

5年前の3月11日以来、個人的にあるいは所属団体などでしばしば被災地を訪れているが、改めて議会一同で復興のあり方を学んだ。奇しくも4月には、比較的地震が少ないと思われていた九州・熊本が大きな被害に見舞われ、富山も決して他人事ではない。

陸前高田といえ、市街地が甚大な被害を受けながらも、高田松原で津波に耐えた「奇跡の一本松」、市長の熱い思いを伝える著書『がんばっぺしー!』、また復興に際しては旧市街を10メートル前後かさ上げする大規模な事業などで全国的に注目される。

また、地域・協力隊・行政で密接な連携を図り、組織構築を行うと共に各々の役割分担を明確にした。一連の取り組みに、町の本気度が問われている。



震災遺構の旧道の駅「高田松原」

震災当日たまたま朝から旅行に出ていたため命を取り留めたという地元の人々に随行いただき、復興まちづくり情報館を皮切りに旧市街の現状と復興事業の一端を見学した。実感として、沿岸部の復興にはまだまだ多くの年月を要する。

なお、整備計画が進む高田松原津波復興祈念公園の区域内には、道の駅・中学校・定住促進住宅跡といった震災遺構があり、同公園と一体的な保存・活用が検討されている。

本線直結型 (仮称)上市スマートIC新規事業化決定!

(中江上・東江上地内)

5年後の開業に向けて
期待される効果

- ・高速道路へのアクセス向上
ICまで10分圏内1万6千人⇒2万1千人へ
- ・産業活動の支援
更なる企業誘致の促進、雇用の増大など産業活動の活性化
- ・広域消防・防災活動の支援
隣接市街地へのアクセス時間が短縮、北陸自動車道の速達性、広域性を活かした消防・防災活動が可能
- ・救急救命活動の支援
富山大学付属病院が役場から20分圏域、より安心な救急救命体制が確保、高速道路利用で傷病者への身体的負担の軽減



伏黒 日出松 議員



出生数と将来の学校経営について 公営住宅の建設により現状維持

出生数と将来の 学校経営はどうか

議員 児童数が減少する中、学校経営をどのように考えるか。
教育長 全小中学校の施設整備や公営住宅の建設により、一定の児童数が今後見込まれることから、現状を維持する。

ふるさと納税の今後は

議員 ふるさと納税の現状と今後の対応について伺う。
財務課長 昨年度は19件225万7000円の実績で、26年度より6件、5万3000円の減。本年6月より、返礼品の区分を3段階に増やして選択していただくようにしている。従来のメニューにコシヒカリ5kg、清酒白萩、山菜ドレッシング等上市町ゆかりの品を追加した。

また、クレジット納付による受付が9月より利用できる予定。

医療費助成は 拡充できないか

議員 医療費助成を高校卒業までできないか。
福祉課長 現在は中学3年生まで医療費助成をしており、総額は4500万円余りとなっている。就学前は県費補助があるが、他は町単独の財源であり、現行通りとしたい。

町内会組織の 見直し再編はどうか

議員 コンパクトな町内組織に再編できないか。
総務課長 民法上は地域自治のため、任意団体となっていることから、町内の運営や組織の再編については、行政が関与できないものと認識している。

町職員の海外視察研修 は出来ないか

議員 町職員の海外研修を実施してはどうか。
総務課長 語学英語をベ

イスとした海外研修は、現在のところ考えていない。

農業用ため池の 安全管理は大丈夫か

議員 定期的な安全点検を行っているか。
産業課長 農業用ため池は大小19箇所あり、年代が古く安全柵があるものはない。毎年7月に安全管理の徹底について文書を送付している。

議員

ため池の現地確認を行っているか。
産業課長 現在行っていないが、今後確認を行う。

保健の授業について

議員 上市中学校の保健の授業は行われているか。
教育長 中学校の3年間の保健の授業時間は48時間、上市中学校では所定の時間数による指導を行っている。

カラスの駆除を早く

議員 カラスの駆除をどのように考えるか。
産業課長 昨年度猟友会等による駆除は67羽で

あった。今年度も猟友会に委託している。また、鳥獣被害対策実施隊員18名には捕獲許可を交付し駆除に努めている。

A-7 清酒 白萩

白萩地区堤谷(つつみだに)集落で契約栽培された、富山県奨励酒米品種「富の香」を原材料に、丁寧に低温長期発酵された透明感があり、口あたりがやわらかい純米酒になります。



【内容】清酒 白萩(1800ml)、1本



A-6 上市町産コシヒカリ

劔岳の麓で育った上市町産コシヒカリは、ミネラルたっぷりの雪解け水により粘り・甘み・ツヤ・香りが良く、米粒にハリがあり、しっかりとした炊きあがりになります。



【内容】コシヒカリ(5kg)



酒井 恒雄 議員



北陸新幹線開業とビジネスホテルの誘致 感動、驚き上市町を象徴するアメージング

北陸新幹線の 開業と観光産業

議員 ビジネスホテルの誘致について。

町長 ビジネスホテル誘致の情報収集をしているが、具体的な動きはない。上市スマートインター連結許可をいただいたので、PR誘致を進める。

議員 新幹線開業後の観光産業の現状は。

産業課長 昨年の観光入込客数は54万4560人で26年同期より0.1%増加している。宿泊施設の中には16000人増加した施設もあった。



観光大使

議員 感動、驚き上市町を象徴するアメージングは。

産業課長 今年度は、町商工会において「市姫姉妹キャラクター」を募集しており、それを活用した観光振興に取り組みたい。

消費税増税の延期で

議員 再延期で当町における減収見込みは。

財務課長 地方消費税交付金は27年度3億9802万9000円だが、これを基礎に計算すると、1億1000万円程度の減収見込み。

議員 コンビニ納付の成果は。

財務課長 昨年7月より開始しており、口座振替していない方の14%が利用された。28年度固定資産税一期分は413件、率で15%、軽自動車税は1796

件、率で33%で一定の成果があった。

議員 年金生活者等支援臨時給付金の申請は。

福祉課長 この給付金の申請締切は8月10日。申請状況により7月に再度周知するかどうか検討したい。

4月・5月の強風被害

議員 公共施設や農業施設の被害状況は。

総務課長 4月の強風は、上市観測所で最大36.3mの風が吹き、住宅の破損が3件、公共施設の軒天破損、樹木の倒木などの被害が15件。農業施設では育苗ハウスの被覆物の破損が67件、牛舎の破損が3件を把握している。

上市川芝生広場・ 河川環境整備を

議員 憩いの場やパークゴルフ場として再活用しはどうか。

建設課長 河川内に工作

物を創るには管理者との協議が必要であり、活用方法については、管理者と協議検討する。

議員 河川内に生い茂る雑木の伐採は。

建設課長 河川内に生い茂る雑木の管理計画は、県において昨年より5ヶ年計画に基づき伐採を行っている。

議員 水防倉庫の移設について。

建設課長 移設については、現在、湯上野地内にあり、水防拠点としていたが、適材適所について検討する。



上市川芝生広場


 一般質問

碓井 憲夫 議員



移住する若者のための一戸建て町営住宅を

上市町は最高の田舎

議員 都会を離れ、田舎で暮らしたいという若者が増えている。都会から来られた若者に話しを聞くと、上市町は緑と水が豊か、景観が最高。おいしいものがカミールなど身近で買え、病院も文化センターも身近にある。最高の具合の田舎だ。もっと全国に発信したらどうかなど、大変嬉しい意見が聞かれる。

住まいが肝心

議員 上市町は陽南、白萩など長屋風町営住宅は進んでいるが見晴らしの良い所に一戸建て町営住宅があれば、更に若者の転入が進むことは間違いない。全国では田舎を自慢に売り出し、魚釣りができる小川を再生、希望者には野菜作りもできる田



劔岳も海も見える南加積地域

園を提供して若者世帯の移住に成功している自治体がある。

町長 若年移住者向けの一戸建て町営住宅の建設については、今後、民間の動向を踏まえ、当該町営住宅の需要が高まってきたら、検討してまいりたい。なお、共同建て住宅や長屋建て住宅に比べ、一戸建て住宅は建設費が割高になるため、実際に建設することになった場合には、建て方も含めて検討する。

文化の町づくり・西田美術館の支援のために

- ・西田美術館の催事の広報面での支援
- ・町や住民所有の絵画展開催の企画を

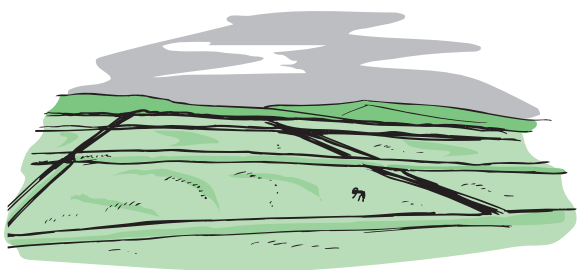
議員 若者が都会の大学に行きそのまま県外で就職してしまう。若者が上市町で定着して頂くには、伝統と文化の町であることも肝要だ。YKKの本社の黒部市移転に伴い多くの若者世帯の移住が進んでいるが、文化に対する要望が強いと伝えられている。

町長 西田美術館催事の広報面での支援については、町教育委員会では催しの開催にあたり、西田美術館から後援依頼があれば内容を精査した上で後援を承認し、その都度、広報かみいちの編集担当に情報提供しているところだ。町民の皆様が芸術や文化に触れる機会を少しでも提供できればと考えている。平成27年度においても町関係者の企

画展や特別展の開催に対し5回の後援を承認した。最近では、本年4月から5月にかけて開催された企画展において後援を承認し4月号に掲載をした。町としては今後とも町民の皆様が芸術や文化に触れることのできる機会のひとつとして、西田美術館での催しを広報などを通じ、支援を続けて参りたいと考えている。2点目の町や住民所有の絵画の企画展については、西田美術館が今後、絵画展等を企画される中で、町所有の絵画や個人の作品についての要望があれば協力したいと考えている。



西田美術館





堀田 喜久男 議員



芝生広場にパークゴルフ場増設を

災害に強い町づくり

堆積土砂の除去を求む
今後も河川管理者に
要望して参る

議員 洪水等の災害を未然に防ぐ為、上市川、白岩川、上市川第二ダムの堆積土砂の除去をお願いしたい。

建設課長 ダム管理事務所では土砂堆積量の推移を把握しており、現在、ダム機能に問題なし。白岩川は5年計画で浚渫工事進行中。上市川は白籠橋・東橋間で中州土砂の工事計画中。今後も、河川管理者の県に要望して参る。



上市川第二ダム上流部



堆積土砂で流路幅を狭める白岩川

資機材購入に補助を 1組織1回に限り補助

議員 災害に強い地域づくりの為、非常時に有効な防災資機材の設置を勧めては如何か。又、「かまどベンチ」「緊急時トイレ」「収納ベンチ」等、新設や既設の物の交換などに、補助金が有れば有

り難い。町内単位での防災訓練時に、そういった資機材を活用しながら、町民一人ひとりの防災意識を高め、災害に強い町づくりに繋げたい。

総務課長

防災機能を有するベンチに交換する事については、町が管理する公園・公民館のベンチを更新する際に、関係部局と協議したい。

資機材の購入補助については、町内で結成された自主防災会に対して、1組織1回に限り交付対象経費の2/3以内、10万円を限度として補助しており、整備を検討される自主防災会は相談されたし。

丸山総合公園芝生広場

遊具撤去跡地に
パークゴルフ場増設を
活用方法について
新たに提案があれば
検討したい

議員 丸山総合公園芝生広場の遊具撤去跡地は、今後どのような利用を考えているのか。跡地を利用してパークゴルフ場1コース(9ホール)を拡張してほしい。

建設課長 新たな遊具設置予定はなく、芝生広場として活用する事としている。現在養生中の芝が落ち着いた後で、新たな活用方法についての提案があれば、検討していきたい。



丸山総合公園芝生広場

討して頂きたい。
建設課長 利用者の安全等を考慮した上で、日没まで利用して頂いて問題なし。


 一般質問

成川 友仁 議員



視察受け入れや移住・定住促進は組織的対応で

行政視察への対応

視察受け入れ実績は
北海道から九州まで
約200名がご来訪

議員 北陸新幹線の延伸開業後、増加傾向にあるという上市町への視察状況は如何か。回数や人数、団体の属性、所要時間、視察テーマ、宿泊や飲食の有無は。

総務課長 昨年度は北海道から九州まで17団体、約200名が行政視察目的で上市町を訪れている。

町村会関係4団体、議会関係7団体、県及び市町6件。視察テーマは生涯学習や定住促進の取り組みが比較的多い。視察時間は2時間前後で、上市で宿泊・飲食・買い物を行ったのは7団体。

議員 視察を受け入れて良かったことは。

総務課長 施策に対する結果を確認でき、また意見交換を通じて情報収集できたこと。

議員 逆に良くなかったことは。

総務課長 短時間の滞在が多く、上市の町勢や観光地について伝える時間が限られた点。

受け入れ体制の充実に組織横断的に対応する

議員 部局間で連携し、視察・見学の受け入れを充実したい。地域経済にも貢献したい。

先方との連絡・調整担当と当日の説明・案内担当との役割分担、行政視察メニューの掲出、市内宿泊の提供、視察の有償化、道の駅や直売所への立ち寄り、特産品の注文と代金の取りまとめ、といった方策の可能性を伺う。

産業課長 総務課または議会事務局が窓口となり、視察内容に応じた担当課がその都度資料作成や当日対応を行っている。資料作成や説明・案内の時間的拘束で、担当職員の負担は増大傾向にある。

ある。

上市町の先駆的な取り組みを生かした視察メニューの作成と充実が必要。資料の事前整備と共に、おみやげ品の組み込み、宿泊施設や飲食店の斡旋などを行えば、地域への経済効果も高まる。

議員 約5年後にはスマートIC開設が見込まれる。体制づくりと人材育成を戦略的に進めるべきと考えるが。

企画課長 受け入れ手順書を作成し、組織的な視察対応を行う。部局を横断する協力体制づくりを進め、職員の表現能力を高める研修なども実施したい。



九州からの視察団（つるぎの味蔵にて）

移住・定住の促進

誰に・何を・どのよう
に伝えるかを明確に
討論を通じ戦略立案

議員 都市部から上市町への移住・定住を促すべく、国から地方創生支援人材を派遣する制度により、大手広告代理店のマーケティング・プランナーを町企画課の参与（非常勤）として受け入れた。

移住希望者には多くの選択肢があり、あたかもマーケットにあふれる数多くの商品から上市町の生活を選んでもらうかのようだ。

顧客との関係づくりを大切にするマーケティングの知見に基づき、「誰に・何を・どのよう」に上市町の価値を伝えていくのか、という三つの切り口から移住促進の施策を問う。

企画課長 移住・定住や交流施策の展開には、当該三つの切り口を明確に

することが重要である。7月から8月にかけて民間人・学生・町職員が参加するグループ討論会を開催し、戦略としてまとめ、各課で共有し推進する。

富山県が大都市圏で開く移住希望者向けのセミナーには、今後でもできる限り参加する。あわせて町主催のセミナー・イベント・ツアーや、東京のアンテナショップ「日本橋とやま館」を活用した取り組みも進めたい。



富山移住手帖



とやま暮らしセミナー（大阪会場）



酒井 桂之 議員



「地方版ハローワーク」を町役場内に創設できないか 平成30年の介護報酬の改定にあたり、引き上げを要望

**町役場内に
「地方版ハローワーク」
を創設できないか**

議員 町役場内に「地方版ハローワーク」を創設できないか。

町長 平成28年5月20日に公布された「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」により、地方公共団体への事務・権限の委譲について、関係法律の整備が行われ、地方版ハローワークの創設が盛り込まれ、8月までに施行されるものである。

地方版ハローワークでは、これまで自治体が職業紹介する際に義務付けられていた、国への届け出の義務や民間事業者と同列に課されていた規制・監督が廃止され、役場内において職業紹介を実施できるものである。

本町においては、近隣の滑川市のハローワークがあり、町内の求人者

企業等にとって利便性の高い状況にあり、また、ハローワークの求人情報については毎週、役場、図書館で閲覧できる体制が整っている状況である。

このため、現在のところ、役場内での実施を予定していないが、近隣市町村の動向を踏まえつつ、必要に応じて検討してまいりたいと考えている。

議員 地方創生が叫ばれているなかで、今までの仕事探しはハローワーク頼りで町役場としては求人紹介のみであり、町役場内に「地方版ハロー

ワーク」を創設すれば、町役場は身近にあり、町内や町外の企業から求人を探し出すこともできるなど、地域の実情に応じた手厚い雇用対策や移住促進などと連動した地域活性化の取り組みにつながる。

**平成30年の
介護報酬改定に当たり
引き上げを要望！**

議員 デイサービス（通所介護事業所）の上市町、中新川管内の経営状況はどうか。

福祉課長 昨年、国が示した平成27年度介護報酬

改定は、介護サービス事業者の収支状況を踏まえ、収支差率の高い施設サービスなどについて、給付費適正化により基本報酬が引き下げとなっている一方

で、認知症高齢者へのサービス加算の新設など、在宅支援等への加算には配慮したものとなっており、加算を上乘せできるサービス体制を整える場合でも、サービスの質や介護事業者の経営上は問題はないとしている。各事業者の減収については認識をしております、経営

状況に影響を与えていると考えている。各事業者の詳細な経営状況は中新川広域行政事務組合も個別には把握できない状況にある。

議員 平成30年に行われる介護報酬の改定にあたり、介護事業者が引き上げを要望しているが町の対応はどうか。

福祉課長 次回の改正に

向け町としては、国及びサービス事業者の動向に注視しつつ必要があれば関係機関に働きかけをしてまいりたいと考えているので議員各位のご協力をお願いしたい。



通所介護事業所

一般質問

伊東 俊治 議員



食品ロス削減目標は

議員 食品ロス削減目標は。

町民課長 食品ロス削減目標の設定については、現在どのように実態把握するか検討段階。食品ロスは家族構成や住宅地の家庭から出るゴミ、庭木の枝や草などをゴミとして出される家庭など、ゴミの出る量や質が変わる。

現在調査時期や調査世帯及び、手法を検討中。

国民運動として展開する体制については、食品ロスの発生源は大きく分けて(1)家庭(2)外食(3)製造の3つに分類されており、「家庭」への取り組みとしては、食品ロス削減を含めた家庭ゴミ減量化のため広報やホームページを活用した3R(リデュース・発生抑制・リユース・再利用)の啓発をしており、「余計に買わない・使わない」また、「食べ残しゼロ」「食品廃棄物の肥料化」を推進することによって食品ロス削減を勧

めている。

更なる取り組みについては、「県民ぐるみの運動を展開するための推進協議会」に参画し、第3次食育推進基本計画に沿った「もったいない」という精神で、食品ロス削減に関わる食品関連業者・消費者及び、国・県と連携しながら推進していきたいと考えている。

議員 学校給食、食べ残しの現状は。

教育委員会事務局長 町内の小中学校においては、学校毎に食に関する指導計画を策定し、給食の指導や家庭科以外の各教科や特別活動の中でも、食を通じた健康管理や正しい食事のマナーに加え、食品の品質や安全性などを学ぶことにより、望ましい食習慣を身に付けるなど、発達段階に応じた指導を行っている。

食べ残しの現状については、町内小中学校で毎食、残食調査を献立毎に行っている。その調査によれば、先月5月、一か

月間の残食率、いわゆる学校給食の食べ残しは町内小中学校の多いところで約5%、全体の平均では1.2%となっている。環境省が平成27年4月に公表した「学校給食から発生する食品ロス等の状況に関する調査」によると、平成25年度では残食率の平均値が6.9%となっている。このことから、上市町の児童・生徒は概ね残さずによく食べている。

学校での給食の指導が児童生徒を通して家庭にも伝わり、少しでも食品ロスの削減への意識につながればと思っている。これからも学校教育においては、食べ物を大切に感じ、みんなで楽しく食事をすることで、好ましい人間関係の形成と感謝の心を育むことが肝要であると考えている。



給食をペロリと完食

視点

伏黒 日出松 議員

劔岳登頂証明書

本年も6月1日劔岳山開き、鎮魂の儀と安全祈願祭の神事が、宮司によりしめやかに行われました。以前は参拝者にお神酒を始め、旬の味、ゼンマイ、ワラビ、ウド、スタケなどの山菜が振舞われ、楽しいひとときを過ごしましたが、経費の節約とかで中止、豚汁が振舞われていた。会費2000円程度で見直してはどうか。

また、夏山登山者劔岳登頂者に劔岳登頂証を観光協会名で発行してはどうか。

中高年者、いわゆる熟年登山者の多い今日、劔岳登頂証が熟年登山者にとって、一つの「健康の証」となり、自信と誇りとなって、生活の充実感とやる気の起爆剤となるのではないだろうか。なお、劔岳の登頂証の発行には、事前に登山者が観光案内所などに届けて、劔岳に登頂したならば携帯電話で案内する。それで、写真を撮り、後日提出して受け取る方法はどうか。



酒井 恒雄 議員

議員として印象に残る事 上市町に温泉の夢を実現

議員活動の中で、心の安らぎと癒しさを求める、町民の多くの皆さんが、町外の温泉施設に向いており、何とか上市町に温泉の実現を、町当局に献身的に働きかけて参りました。種が実を結び国のリーディングプロジェクト事業を頂き、保健福祉総合センター内に、平成10年8月1日アルプスのお湯がグランドオープンし、平成14年6月4日に100万人達成となり、つるぎふれあい館で達成記念として伊東町長他、関係者と楠玉でお祝いした事を今でも鮮明に覚えています。利用されます皆様から、持ち込みが可能で、お湯が豊富で体が温まり夜中に起きる事が無くなったと、お言葉を頂き感謝に堪えません。因みに平成27年度末現在入浴者数376万人で、今後共病に屈せず健康寿命を延ばす為にも末永く愛浴されませう、私からもお願い申し上げます。



酒井 桂之 議員

上市スマートIC(仮称)の設置が決まる

上市スマートインターチェンジ(仮称)の設置が5月27日に決まった。利用開始は5年後がめど、設置場所は東江上・中江上地内で南砺スマートICのように、本線直結型で今後、測量や実施設計等、事業が本格化することになります。

町として、設置されることによる効果は、各産業の活性化による町の地方創生の促進と、広域消防、救急救命活動及び防災活動などで高速道路が持つ安全性や速達性が向上し、今後の上市町の発展に大きく貢献するインフラ整備となるものであります。

今後は、地元をはじめ関係者の皆様の十分にご理解をいただきながら、利用促進策や周辺の安全対策等について関係機関と協議をしながら、事業の促進に努めると述べておられます。一日でも早い、完成を望みます。



町民の声 紹介



中開発
堀口 勲さん



地域おこし協力隊
小林 裕美さん

◆議会に期待することは、自然が多く住みやすい町であることが強みであると感じます。この強みを生かし、町内に子供達の声が響き渡るような、町づくりを期待しております。

◆議会に期待することは、自然が多く住みやすい町であることが強みであると感じます。この強みを生かし、町内に子供達の声が響き渡るような、町づくりを期待しております。

◆議会に期待することは、自然が多く住みやすい町であることが強みであると感じます。この強みを生かし、町内に子供達の声が響き渡るような、町づくりを期待しております。

◆議会に期待することは、自然が多く住みやすい町であることが強みであると感じます。この強みを生かし、町内に子供達の声が響き渡るような、町づくりを期待しております。

◆議会に期待することは、自然が多く住みやすい町であることが強みであると感じます。この強みを生かし、町内に子供達の声が響き渡るような、町づくりを期待しております。

◆議会に期待することは、自然が多く住みやすい町であることが強みであると感じます。この強みを生かし、町内に子供達の声が響き渡るような、町づくりを期待しております。

追跡レポート その後実った議会での提案・要望

合葬墓

平成19年3月議会質問

その後

平成24年6月、合葬墓が完成し、今年6月30日現在の利用状況は、120柱の内35柱です。利用料金は上市町にお住まいの方は8万円。管理費はありません。



消防手当

平成27年12月議会質問

その後

若手消防団員の確保が不可欠。団員の処遇や装備の改善策として、年間2万円の町消防団員（一般団員）の報酬を増額する方針が示され、平成28年3月の当初予算に計上されました。



編集後記

6月定例会を振り返り、町の皆さんに早くお届けしたい。議会の初日にスマーティンターチェンジが宮川地内に完成目標を五年後と示された。上市町の発展の為、流通や観光など多様な効果が期待される。

7月の参議院選挙から満18歳以上の選挙権と法律改正され、6月19日施行された。7月11日までに満18歳の誕生日を迎えた人が対象。今後成人年齢についても議論される時が来るのだろうか？

議会や議会報にも若い皆さんの声を是非寄せてください。
(平井妙子)

お知らせ

「声」の募集
町民の声コーナーに、ひと言お寄せいただける方を募集しています。各議員または議会事務局までお知らせください。

会議録の閲覧

インターネット上で本会議の会議録の検索や閲覧ができます。(定例会終了後約2ヶ月後に更新されます。)
アドレスはこちら
町ホームページ「議会会議録検索」または、
<http://asp.db-search.com/kamiichi-t/>

連絡先 上市町議会

〒930-0393 富山県中新川郡上市町法音寺1 ☎076-472-1111 FAX076-472-1115 ホームページ <http://www.town.kamiichi.toyama.jp/>